

先生からのメッセージ

先生方からの卒業生・修了生に向けたメッセージや研究室の近況報告です。

(掲載順：教員氏名の五十音順)

| 教員名 | メッセージ |
|--------------------------|---|
| 朝川 剛 准教授 未来科学部建築学科 | 私も50代半ばになり、大学教員生活も8年目を迎えております。自身にとっても研究室、学科そして大学の縦のつながり（先輩後輩の関係）は、損得勘定抜きの大変なコミュニケーションの場であると昨今つくづく感じております。近況を知らせる名簿などの媒体がないのは残念ですが、前任の今川憲英先生の研究室に所属した方も含め、是非母校を訪れ研究室にいらしていただければ幸いです。 |
| 安部 智子 准教授 理工学部生命科学系 | 日々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。 皆様の経験や知識が、後輩たちにとって大きな励みとなっています。これからも様々な分野でのご成功を期待しています。 ぜひ、研究室にも遊びに来てください。近況をお話しできるのをとても楽しみにしていますし、皆様の貴重な経験をぜひ共有していただきたいです。 お待ちしておりますので、気軽にお立ち寄りください。 理工学部生命科学系 安部智子 |
| 五十嵐 洋 教授 工学部電子システム工学科 | 電子工学科 柿倉研究室・電気電子（電子システム）工学科 五十嵐研究室卒業生の皆様 ご無沙汰しております。コロナ禍を乗り越え、OB会完全復活です！最近では現役学生のポスター発表会、卒業生による企業紹介ポスター発表など行っています。毎年、7月中旬の土曜日に北千住にて開催しております。HPでも開催案内を行います。是非お集まりください！ https://www.crl.epi.dendai.ac.jp/ |
| 石井 聡 教授 理工学部理学系 | 卒業生の皆さんの健康とご多幸をお祈りいたします。 |

| 教員名 | メッセージ |
|-----------------------------|--|
| 石塚 正英 名誉教授 | <p>2020年3月に退職しましたが、その後2～3年、あのコロナパンデミックのさなか、私は在職中に手がけていた研究活動をまとめることとし、2022年12月、『東京電機大学総合文化研究』第20号に以下の報告文を掲載しました。「<Art & Métier>を標語とするアルテス・リベラレス —東京電機大学理工学部における実践報告—」。近況報告がてら、お知らせいたします。以下のURLを通じてお読み戴ければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>TDU学術リポジトリ https://tdu.repo.nii.ac.jp/records/341</p>  |
| 井ノ上 寛人 助教 未来科学部情報メディア学科 | 卒業生・修了生の皆さん、元気に過ごされていますか？ コロナ禍や円安といった外部環境の大きな変化が続き、苦労さ |
| 内川 義則 名誉教授 | 昨年10月におきまして、私の「最終講義と退職記念祝賀会」の開催にご協力いただきまして、ありがとうございました。現在、元気に過ごしております。 |
| 大西 謙吾 教授 理工学部電子情報・生体医工学系 | <p>N/REのメカトロニクス研究室OB/OGの皆様 RT/REのバイオメカトロニクス研究室OB/OGの皆様</p> <p>鳩山祭期間中、2号館2階の研究室を開けております。お時間があれば是非お立ち寄りいただき、後輩・元同期へ指導、励ましいただければと思います。また、時間がありましたら、6号館3階の教員室にもお気軽にお立ち寄りいただき、現状についてお話を聞かせていただければありがたく思います。</p> <p>それでは、皆様の益々のご活躍、ご健勝を祈っております。</p> |

| 教員名 | メッセージ |
|--------------------------------|---|
| 小川 英生 教授 理工学部理学系 | <p>特定教授として再雇用されて2年が過ぎ去ろうとしています。現在、研究室の学生さんはM2が二名、3年の化学探求配属が1名とかなり寂しくなりました。</p> <p>しかし学生さん達と勉強会や研究を通して、まだまだ熱力学量精密測定に挑戦し続けるつもりです。皆さんと開発してきた多くの装置は使われていないものが多くなりましたが、私にとってはどれも宝物です。いつでも使えるように保守していくつもりです。</p> <p>OB, OGの方の中には既にお子さんが大学生とか、転職された方も多いと思います。機会がありましたら気軽に、メール連絡、研究室訪問頂ければ幸いです。</p> |
| 小貫 祐介 准教授 工学部先端機械工学科 | <p>材料工学研究室も、だいぶ人数が増えました。</p> |
| 鎌田 憲嗣 講師 工学部電気電子工学科 | <p>東京電機大学 工学部 電気電子工学科の卒業生・修了生の皆様へ、ホームカミングデーへのご参加を心より感謝申し上げます。私が2002年度に本学の電気工学科を卒業して以来、22年の歳月が経過しましたが、諦めずに学術の道を歩んでおり、現在、タイ王国にある国立大学(KMUTT)の博士課程に在籍しタイと日本の学校における教員と学習者の関係性の研究に従事しております。教育学における「自己調整学習」や「形成的評価」の理論を踏まえ、学習者主体の教育環境構築を探求することが現代教育の発展において不可欠であり、これらの理論を実践的に検証し教育現場での有効性を明らかにすることが私の研究の中心課題でもあることから、学術的探求の重要性は個人の成長のみならず社会全体の発展にも寄与するものであり、私自身その信念を持って研究に邁進しております。母校の発展と皆様の更なるご活躍を祈念いたします。共に未来を切り拓きましょう。</p> |
| 斎藤 博人 教授 システムデザイン工学部デザイン工学科 | <p>卒業生・修了生の皆様、ホームカミングデーにご参加いただき、誠にありがとうございます。OBの皆さまと再会できることを心より嬉しく思っております。</p> <p>電大や研究室でのご経験が、皆様の現在のご活躍にどのように結びついているのか、ぜひお話を伺えればと思います。また、この貴重な機会を通じて、さらに深い交流が生まれることを期待しております。</p> <p>本日開催中の学園祭では、現在の電大の様子をご覧いただければ幸いです。</p> |
| 島田 尊正 教授 システムデザイン工学部デザイン工学科 | <p>卒業・修了された皆さんへ</p> <p>情報環境学部、そして現システムデザイン工学部の島田です。長いようで短い大学生活ですが、何よりも電機大で勉学や研究に勤しんだ日々は、皆さんが社会に出てから出会う困難に打ち勝つ力を付けてくれたのではないのでしょうか。大分前に卒業・修了された皆さんは、すでに社会で立派になっている方々もたくさんいるでしょう。最後に、皆さんのこれからのますますのご活躍と、ご健康をお祈り致します。</p> |

| 教員名 | メッセージ |
|-------------------------------------|---|
| <p>田中 慶太 教授 理工学部電子情報・生体医工学系</p> | <p>皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。同窓の皆様と母校が変わらず繋がりに続けていることに、大きな喜びを感じております。</p> <p>母校での学びや研究の日々は、今も私の中で貴重な財産となっています。皆様とともに過ごした時間、共に挑んだ研究の経験が、今の私の基盤となり、新たな挑戦の支えとなっていることは言うまでもありません。我々は変わらずに人工衛星の開発を続けています。</p> <p>今回の再会の機会に直接参加はできませんが、皆様がこれからもそれぞれの道でご活躍され、母校との絆がますます深まることを心よりお祈り申し上げます。どうか楽しい時間をお過ごしください。</p> <p>いつかまた、皆様とお会いできる日を楽しみにしております。</p> |
| <p>長原 礼宗 教授 理工学部生命科学系</p> | <p>生命科学系、長原礼宗です。</p> <p>この大学に在職して20年経ちました。</p> <p>鳩山キャンパスにて、研究室のみなど日々新しい発見を目指して頑張っています。</p> <p>卒業生、修了生のみなさんもますますのご活躍を期待しています。</p> <p>私たちも励みになります。</p> |

| 教員名 | メッセージ |
|--------------------------------------|--|
| <p>中山 洋 教授 理工学部情報システムデザイン学系</p> | <p>久しぶりにお会いする情報システムデザイン学系の卒業生・修了生へ</p> <p>お久しぶりです！皆さんと再び顔を合わせることができ、大変嬉しく思います。皆さんが社会でどのように成長され、大学で学んだ知識や技術を活かしてご活躍されているのか、ぜひお話を伺いたいです。</p> <p>大学で過ごした時間は、数々の実験や研究、困難な課題との格闘だったことでしょう。その挑戦の積み重ねが、今の皆さんを支える力となり、社会においても貢献していることと思います。技術革新や社会の変化が加速する今、皆さんの理論的思考や問題解決能力がますます重要となっています。</p> <p>また、困難に直面したときや、新たな視点が必要なときには、どうぞ母校や私たちに立ち寄ってください。ここはいつでも、皆さんをサポートする場所です。</p> <p>皆さんのこれからの更なる飛躍と、理工系分野における貢献を心から期待しています。</p> <p>理工学部 情報システムデザイン学系長 中山 洋</p> |
| <p>芳賀 昭弘 講師 工学部機械工学科</p> | <p>昨年までは、卒業生としての参加でしたが、今年からは機械工学科の教員として、卒業生を迎える側として参加しています。</p> <p>卒業生の皆様のさらなるご活躍を祈念するとともに、引き続き、電大生を応援していただけますようお願いいたします。</p> <p>機械工学科 講師 芳賀 昭弘</p> |
| <p>平栗 健二 教授 工学部電気電子工学科</p> | <p>卒業生・修了生の皆さま</p> <p>研究室を受け持たせていただいて30年になりました。卒業・修了されたOB・OGの皆さんの活躍が学生指導やキャリア相談の原動力になっています。学園祭期間にホームカミングを実施しますので、お時間がありましたら、後輩たちの活動やキャンパスの現況などを見にご訪問いただければと思います。工学部・電気電子工学科 平栗</p> |
| <p>深沢 剛司 教授 工学部機械工学科</p> | <p>これまでにないテクノロジーの進化と、未曾有の災害が世界を襲う時代にわたしたちは生きています。変化の激しいこの</p> |
| <p>藤本 衡 准教授 理工学部情報システムデザイン学系</p> | <p>情報システムデザイン学系／旧情報科学科のOBで千住開催のホームカミングに行く人ってあんまりいないんじゃないか</p> |

| 教員名 | メッセージ |
|--------------------------|---|
| 古谷 涼秋 教授 工学部先端機械工学科 | 2年に1回旭祭（錦祭）に合わせて、研究室のOB会を開催していましたが、コロナで中断していました。昨年度(2023年度)復活しました。次年度は開催する予定です。OB会はないけど、今年度も大学にはいます。 |
| 堀内 敏行 名誉教授 | <p>皆さんこんにちは。ご無沙汰しておりますが、お元気でお過ごしでしょうか。「技術は人なり」ですが、「事実は奇なり」です。楽しく生きたいのに、酷暑、災害・・・色々なことが起きています。明るい明日を信じて、大波小波は広い度量で乗り越え、「人となり」を磨いて良き技術者となって下さい。</p> <p>退職後7年になりますが、元気に過ごしています。研究員にさせていただき、時々大学に行っています。学会や展示会にも出かけています。写真は今年9月に新潟の朱鷺メッセで行われた応用物理学会での記念写真です。家では、研究関連、庭木や草花の世話、体操と散歩などが日課で、時々、行楽や剣道の稽古に行ったりしています。</p>  |
| 茂木 克雄 教授 工学部電子システム工学科 | 皆さん、卒業されてから様々な分野でご活躍されているかと思います。大学での学びが皆さんの糧になっているようであ |
| 森田 晋也 教授 工学部先端機械工学科 | <p>・森田研（ナノ精度加工研究室）出身の皆様</p> <p>森田研は、超精密加工・測定に加え、三次元プリンタ（AM）によるあたらしい構造や材料組織について研究テーマを広げています。</p> |
| 諸岡 千裕 助教 理工学部共通教育群 | ご卒業、おめでとうございます。皆さまが、本学で身につけた、科学技術に関する様々な知識や専門的な技術は、今後の生活で大いに役立つことでしょう。本学を卒業したことを誇りに思ってください。これから皆さまが、社会で活躍し、それぞれに成功をおさめ、幸せな人生を送ることを、心から願っております。 |

| 教員名 | メッセージ |
|--------------------------|---|
| 山本 哲也 教授 工学部応用化学科 | <p>今年、電機大に赴任し10年目を迎えました。</p> <p>合成有機化学研究室を主宰してからは7年目になります。</p> <p>現在、研究室に所属する学生は15名で、来年は18名が所属予定です。</p> <p>手狭で研究環境は悪化の一途をたどっていますが、皆さん頑張ってくれています。</p> <p>ホームカミングデー当日、6階の研究室公開はしていませんが、第一実験室にて修士1年の学生さんたちが研究室紹介を担当してくれています。</p> <p>是非お気軽にお立ち寄りください。</p> |
| 吉田 俊哉 教授 工学部電気電子工学科 | <p>神田から北千住に移転して早12年が経ちました。</p> <p>特に、東京千住キャンパスにお起こしになられたことが無い卒業生の方は、お立ち寄りくださればと願っております。</p> <p>研究室の中は昔の雰囲気が残っています。</p> |
| 渡邊 翔一郎 准教授 工学部電気電子工学科 | <p>卒業生の皆様におかれましては社会でご活躍のことと拝察申し上げます。特に新社会人として第一歩を踏み出された皆様は、充実感を得る一方で苦勞も多いかと存じますが、さらなる活躍を心より祈念しております。渡邊研究室は新たなメンバーを迎えてスタートを切り、みな元気に研究活動に励んでいます。（部屋を整理してきれいになりました）。お時間ございます時には、母校にご訪問ください、歓迎いたします！</p> |